



発 行 者

山口県商工会連合会

(山口市中央4-5-16)

編集人 伊 妻 稔

TEL 083 (925) 8888

FAX 083 (925) 8700

URL : http://www.yamaguchi-shokokai.jp/

E-mail : shokoren@yamaguchi-shokokai.or.jp

印刷所 アリフク印刷(株)

地域に夢を
企業に繁栄を

年 頭 挨拶 小規模企業への 支援力の強化



山口県商工会連合会会長
河岡 啓太郎



革新や再生支援、創業支援を始め、ITの効果的な活用への支援などに重点的に取り組むとともに、地域資源の活用や地域活力向上に取り組み、商工会地域の底上げに向けた支援を強化していくことが重要となっております。

県連合会では、小規模企業支援体制の強化に向け、商工会の組織再編を図るため、「商工会合併」を推進しているところであり、

県内においては、平成十七年以降合併が着実に進んでおり、今年四月に新たに旧玖珂郡の三商工会、美祢地区の三商工会、旧大津郡の三商工会が合併を予定しており、四十二商工会が二十二商工会となります。

地域の小規模事業者は、地域振興の担い手として、雇用の確保や文化面も含めたコミュニティの再生、地域環境

の保全など、地域社会において非常に重要な役割を担っていることから、今後は、合併商工会のさらなる充実を図り、組織改革を押し進め、ますます専門的かつ多様なニーズに対応できるよう小規模企業支援能力の向上を図って参る所存であります。

また、行政を始め関係機関との連携を一層強化し、商工会が新しい地域社会をつくる推進者としての自覚を持ち、小規模事業支援体制の再構築や必要な中小企業対策の確保、地域間格差の是正、地域経済の活性化に向けた重要施策に取り組んでまいりますので、今後とも商工会に対し、より一層の御指導、御支援をお願い申し上げますとともに、商工会員の皆様方へも、御健康と御繁栄を祈念いたします。年頭の御挨拶といたします。



謹んで新春のお慶びを
申し上げます
平成二十年 元旦

山口県商工会連合会

会 長	河 岡 啓 太 郎
副 会 長	原 田 欣 知
理 事	伊 妻 稔
理 事	林 忠 克
理 事	大 浪 和 郎
理 事	福 田 久 義
理 事	磯 田 昭 正
理 事	田 崎 義 雄
理 事	原 田 昭 朗
理 事	寺 崎 益 朗
理 事	中 島 靖 子
理 事	岡 村 裕 之
理 事	藤 村 利 夫



新年おめでとうございま
す。
平成二十年の新春を迎える
にあたり、御挨拶を申し上げ
ます。
我が国経済は、原油価格の
高騰による消費者物価上昇の
影響や米国のサブプライムロ
ーン問題を端に発した世界同
時の株価下落や為替変動が相
次ぎ、先行きが不透明なもの
になっていきます。地域経済は
景気回復の感はなく、小規模

企業においては、原材料価格
の高騰などによる収益面の圧
迫や公共事業の減少、大型店
との競合等、依然として厳し
い経営環境が続いています。
商工会を取り巻く環境も地
域間競争が進む中において、
消費の域外流出、少子高齢化
の進展など喫緊の課題も多
く、早期の対応が求められて
います。
我々商工会は、地域に根差
した総合経済団体として経営

平成二十年新年知事あいさつ

住み良き日本一の 元気県づくりを 県民の皆様とともに

山口県知事

二井 関 成



明けましておめでとございます。
すがすがしい新春を迎え、

県民の皆様は、謹んで新年のお喜びを申し上げますとともに、皆様にとりまして、今年がより良い年となりますことを心からお祈りいたします。

さて、昨年は、市町や県民の皆様とともに進めている「住み良き日本一の県づくり」が力強く前進した年でした。

例えば、子育て支援の分野では、子どもや子育て家庭を社会全体で支え合う「子育て文化創造条例」を、また、文化面では、一昨年開催した国民文化祭の成果を継承し、発展させていくための「文化芸術振興条例」を制定するなど、県民の皆様と協働した取り組みを進めるための仕組みを整備できました。

また、災害に強い基盤づく

りを進めるための「耐震改修促進計画」の策定と、これに基づく個人住宅の耐震改修等の助成制度の創設、県有施設の耐震化の推進等の地震防災対策をはじめ、「消費者基本計画」の策定による高齢者被害防止のための「やまぐちくらしの安心ネット」の構築や「食育推進計画」の策定による家庭や学校、地域等での食育に係る様々な取り組み、さらには、「男女共同参画基本計画」の改定など、県民の皆様への安心や安全を守り、誰もが自立し、生き生きと暮らせる環境づくりも着実に進みました。

さらに、産業振興の面では、近年、企業立地件数は二桁台と実績を上げていますが、本県の立地環境や強みを生かした産業集積をさらに進めるため、「山口県高度技術産業集積推進本部」を設置し、庁内横断的な企業支援の取り組みを進めているところです。

また、県民総参加による住み良き日本一の県づくりを進めるため、県民運動への参加を自主的に呼びかける団体などを新たに「住み良き日本一おひろめ☆たい志」として認

定する制度をスタートさせ、県内八地域での、おひろめ☆たい志の皆さんの参加による県民運動推進大会などを開催するとともに、地域で住み良さの向上につながる実践的な取り組みを行う団体を支援してきました。

このように県政の各分野において、住み良さの一層の向上を図るための仕組みづくりや具体的な取り組みなどを進めることができました。

このほか、国際交流面では、本県とのゆかりの深いブラジル、ペルーやハワイ、慶尚南道や山東省を多くの県民の皆様と訪問し、大きな成果を挙げることができ、今後さらなる交流、協力関係が深まることを期待しているところです。

さて、今年は、広く都市緑化意識の高揚を図るため、みどりの月間の四月に、第十九回全国「みどりの愛護」のつどいを、地方都市公園では初めて、本県の維新百年記念公園において開催する予定であり、また、七月からは、JRグループ六社と連携して本県への観光客誘致を行う「おいでませ山口デスティネーションキャンペーン」を実施することとしており、こうした開催などを通じて、本県の魅力を全国に発信していきたいと考えています。

一方で、地方は今、少子・高齢化の進行や地域間格差の拡大、厳しい行財政状況など、さまざまな課題を抱えてお

り、本県においても、これらへの的確な対応が必要となつていきます。

このため、行財政資源の「選択」と「集中」を一層徹底し、県民の皆様への「住み良さを伸ばす」、本県の資源や特性を生かして「山口県らしさを創造する」、人口が減少する中にあっても、地域の活力を高め、「人口減少社会に対応する」という基本的視点に立ちながら、暮らしの安心・安全基盤の強化をはじめ、子育て支援や中山間地域振興対策、さらには地球温暖化対策などの施策に重点的に取り組んでいくこととしています。

また、地方にとつて重要な課題は、本格化する「第二期地方分権改革」です。春以降、地方分権改革推進委員会から政府に対して、具体的な勧告が順次行われることとなっており、分権改革の全体像がいよいよ明らかになってきます。

県としては、自らの判断と責任において地域経営を担うことを目指し、地方の時代を切り開くという気概をもつて、国に対し、分権改革推進のための建設的な意見や提言を積極的に行っていくとともに、引き続き、将来にわたって持続可能で強固な行財政基盤を構築していきたいと考えています。

さて、今年の干支は「戊子（つちのえ・ね）」ですが、「子（ねずみ）年」は、十二

支の始まりの干支でもあり、また、ねずみの生命力から転じて、新芽が伸びはじめ、新しい力が創造されるといわれます。

私は、人口減少社会の中で、元気で存在感のある山口県をつくり上げるための新しい力は、県民の皆様のご知恵と力を結集した「県民力」であり、地域の総合力としての「地域力」であると考えています。

二〇〇一年の「山口きらら博」、一昨年の「国民文化祭」で培われた、この県民力・地域力を、三年後に開催する「おいでませ！山口国体」ではジャンプへとさらに高めるため、県民総参加の夢と感動にあふれる大会を目指し、昨年開設した「国体きらめきセンター」を中心に県民が主体となった国体県民運動を展開するとともに、競技力の向上や国体の競技会場となる「維新百年記念公園陸上競技場」「山口きらら博記念公園水泳場」の整備に着手するなど、開催に向けた本格的な準備を鋭意進めていくこととしています。

私は、年頭に当たり、県民の皆様との間にさらに揺るぎない信頼関係を築き、これからも、市町、県民の皆様とともに、「県民力」と「地域力」の発揮による「住み良き日本一の元気県づくり」の加速化に全力をあげて取り組んでいく決意を新たにしていますので、皆様方のご支援とご協力をお願いいたします。

年頭にあたって



新年明けましておめでとうございます。平成二十年の新春を迎えるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

昨年(一九九八年)の我が国経済は、戦後最長の好景が続いていると言われる一方、後半には、原油価格の一層の高騰や、米国のサブプライムローン問題に伴い株価や外国為替市場が混乱するなど、景気の先行きは楽観を許されない状況にあります。

我々商工会地域においても、過疎化や少子高齢化の進展、価格競争や国際競争の激化など、引き続き、中小企業は厳しい経営環境にあり、「地域間格差の是正」といったことが、政治的な問題として、改めて認識された年でもありました。

一方、三位一体改革や地方自治体の財政逼迫の影響によって商工会の補助金はますます減少する傾向にあるほか、市町村合併の進展に伴い、商工会と商工会議所が併存する地区が増えていることから、両団体の関係について、一部の地方自治体や学識者の間で様々な議論が活発化するなど、商工会も、大きな環境変化への対応を迫られております。

このように昨年は、かつてないほど地域や商工会組織が厳しい状況に直面したことから、

全国商工会連合会

会長 清家 孝

全国連では、十一月二十九日に開催した第四十七回商工会全国大会を「地域再生・商工会危機突破決起大会」と命名し、全国から、ご参集いただいた約三千名の商工会関係者の方々と危機意識を共有し、危機突破に向けた決意を確認しあつたのであります。

そして、地域が疲弊している時だからこそ、商工会が必要であり、更なる支援を頂くよう、政府関係者等に理解を求め、「商工会組織に対する更なる支援、地域小規模事業者の支援措置の強化」「地域経済再生に向けた地域間格差の是正とまちづくりへの支援」などの五項目を満場一致で決議致しました。私は、地域経済再生と商工会の組織・機能強化を実現するために、これら決議項目の早期実現を、関係方面に積極的に働きかけて参る所存であります。

商工会が今後とも地域で頼りにされる存在として、その存立基盤をより確かなものとするためには、これまで以上に、組織運営の効率化や中小企業支援策の強化等の実績を積み重ねていく必要がありますので、皆様の一層のご理解を賜りますようお願い申し上げます。終わりに、全国の商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして今年が明るい一年となりますよう、心よりご祈念申し上げます。

平成二十年 元旦

合格 珠算検定一級

おめでとう

第百四十七回全国商工会珠算検定試験が平成十九年十一月十八日(日)全国一斉に開催され山口県では一級に一名の方が見事合格されました。今回一級に合格されたのは次の方です。

【一級合格者氏名・写真】

佐々木香穂さん(周防大島町)



第四十六回 商工会全国大会 表彰者一覧表

◇ 中小企業庁長官表彰
○ 優良青年部 日置町商工会青年部

◇ 全国連会長表彰

○ 役員功労者

やましろ商工会	会長	藤村 利夫
徳地商工会	会長	桑原 祥次
くすのき商工会	会長	大田 壮助
日置町商工会	副会長	石本 治
徳地商工会	代表理事	永村 一彦
萩・阿西商工会	理事	藤野 龍夫
油谷町商工会	理事	津村 菊雄
油谷町商工会	理事	木村 勘治
大島商工会	理事	唐本 直行
大島商工会	理事	感王寺信良
くすのき商工会	理事	貞永 武則
くすのき商工会	理事	油利 孝幸
くすのき商工会	理事	亀山 貞夫
くすのき商工会	理事	重枝 尚治
くすのき商工会	理事	宮崎美也子
やましろ商工会	理事	升本 信彦
やましろ商工会	理事	田畑富美子
美祢市商工会	理事	小田 修一
美祢市商工会	理事	五嶋 洋城
萩・阿西商工会	理事	金子 公博
萩・阿西商工会	理事	藤原 博行
和木町商工会	理事	寺戸 哲之
徳地商工会	理事	上野 宏峰
美祢市商工会	理事	山田 好治
美祢市商工会	理事	内藤 正太

○ 優良常勤役職員
商工会連合会

河野 正朗

○ 青年部功労者

青年部連合会副会長 藤本 猛(徳地)

有村矢岳(下関市)

○ 女性部功労者

女性部連合会理事 有馬嘉寿子(三隅町)

山本陽子(萩・阿西)

※所属につきましては、平成十九年三月三十一日現在のものです。

美東町商工会女性部が 部員増強運動で全国表彰

第九回商工会女性部全国大会が十月二十四日にウエルシティ広島にて開催され、美東町商工会女性部が女性部員増強運動第一位(増加率)で「年間実績表彰」を受賞されました。



新年のご挨拶



国民生活金融公庫山口支店

支店長 瓜生 剛也



平成二十年の新春を迎えるにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年の日本経済は、着実な回復を続けてまいりましたが、原油価格や穀物価格等原材料の高騰、住宅投資の減少などの先行き不安要因が出てきた年でありました。

山口県内においても、自動車・化学産業の好調等回復基調にあるものの、同様の不安感が出てきていることは否めません。私どもの主なご融資先である小規模企業の景況は、ゆるやかな改善傾向の中で先行不透明感が見受けられます。今年は、そういった不透明感が晴れて、一段と明るい年となることを心から祈念しております。

今年も、私も国民生活金融公庫が、中小企業金融公庫、農林漁業金融公庫、国際協力銀行（国際金融等業務）と統

合し株式会社日本政策金融公庫へと十月に移行します。昨年、当山口支店におきましても、農林漁業金融公庫岡山支店の山口拠点が併設されるなど、統合に向けた準備を進めてきております。新公庫へ移行し、

「小企業の皆さまへの小口融資」や「創業支援」などの政策金融機能を十分に発揮し、山口県内の小規模企業の振興、発展のため、山口県商工会連合会様並びに各商工会様と連携を深めながらお客様との視点に立ったサービスの充実にも引き続き取り組んでまいります。今後とも引き続きご理解ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら、今年が商工会員の皆様にとりまして、さらなるご発展とご繁栄の年になることを心から祈念いたします。年頭のご挨拶といたします。

（担当：井上）

「国の教育ローン」のご案内

固定金利で長期のご返済が可能です。

※制度のご案内※

- ☆ご融資額 200万円以内
- ☆返済期間 10年以内
- ☆利息 年利2.5%
(平成19年12月13日現在)

詳しくは、国民生活金融公庫各支店窓口へお問い合わせください。

山口支店	TEL	083-922-3660
下関支店	TEL	0832-22-6225
徳山支店	TEL	0834-21-3455
岩国支店	TEL	0827-22-6265

ぜひ「マル経融資」をご活用ください。 無担保無保証でご利用できます。

※制度のご案内※

- ☆ご融資額 550万円以内（別枠は450万円）
- ☆返済期間 運転資金 5年以内
設備資金 7年以内
- ☆利息 年利2.0%
(平成19年12月13日現在)

※お申し込みは、商工会長の推薦が必要です。

※別枠のお取り扱い期間は、平成20年3月31日までです。

【お申し込み・お問い合わせは最寄りの商工会へ】

「地域資源活用フォーラム in やまぐち」のご案内

地域活性化の鍵となる「地域資源（特産物、観光資源等）」の活用スポットをあて、地域自らが輝き続ける方策について、基調講演とパネルディスカッションを行います。（参加費無料）

【日時】平成20年2月5日（火）

13時～16時

【場所】

ニユーメディアプラザ山口
(山口市熊野町)

【基調講演】

「地域まるごと販売術」
松崎地域計画本舗

代表 松崎了三氏
(ユズで全国的に有名な
馬路村ブランドの仕掛人)

【パネルディスカッション】

○パネリスト

TAKE Create Hagii(株)
代表取締役社長 刀禰 勇氏

他4名

【定員】200名(先着順)

【主催】山口県、(独)中小企業基盤整備機構中国支部

【申し込み・問い合わせ】

平成20年1月28日(月)までに、住所、氏名、電話番号等を明示の上、左記までお申し込みください。

〒753-8501

山口市滝町1-1

山口県商工労働部商政課

(担当：井上)

TEL 083-933-3117

FAX 083-933-3139

E-mail

al6100@pref.yamaguchi.lg.jp